

2025年 全英女子オープン観戦ツアー



2025年の全英女子オープンは、ウェールズ NO1 のリンクスコース「ロイヤル・ポースコール GC」で開催。日本人参加選手は 15 名を超えるが見込まれ、(B) コースでは決勝の 2 日間観戦の後、ロイヤル・ポースコールを含む 3 プレーをお楽しみいただけます。

(添乗員同行)

全英女子オープン【Bコース】(土・日)観戦&ウェールズベストコースプレー 9日間

旅行期間：2025 年 8 月 1 日 (金) ～8 月 9 日 (土)

	日付	発着地	時刻	交通機関	摘 要	朝	昼	夕
1	8/1 (金)	東京(成田) バーミンガム→スウォンジー	発着 深夜 昼	航空機 専用車	空路、ドバイ乗り継ぎ、バーミンガムへ 着後、スウォンジーへ (約 3 時間) <スウォンジー泊>	機		樹
2	8/2 (土)	スウォンジー ⇔ ポースコール		専用車	終日、 2025 全英女子オープン 決勝ラウンド初日観戦 (片道約 40 分/通常時) <スウォンジー泊>	○		
3	8/3 (日)	スウォンジー ⇔ ポースコール		専用車	終日、 2025 全英女子オープン 最終日観戦 (片道約 40 分/通常時) <スウォンジー泊>	○		
4	8/4 (月)	スウォンジー 滞在		専用車	ホテル発、ゴルフ場へ (約 20 分) ペンナルド GC にてプレー (キャディ、電動カートリクエスト可) <スウォンジー泊>	○		
5	8/5 (火)	スウォンジー 滞在			終日、自由行動 [OP] コッツウォルズ、ストーンヘンジ、バス終日観光 (£ 280/4 名以上) [OP] アッシュバーナム GC にてプレー (£ 140/2 名以上) <スウォンジー泊>	○		
6	8/6 (水)	スウォンジー ⇔ ブリッドエンド		専用車	ホテル発、ゴルフ場へ (約 40 分) サザンダウン GC にてプレー (キャディ、電動カートリクエスト可) <スウォンジー泊>	○		
7	8/7 (木)	スウォンジー ⇔ ポースコール		専用車	ホテル発、全英女子開催直後のロイヤル・ポースコール GC へ (約 40 分) ロイヤル・ポースコール GC にてプレー (徒歩プレー) ※キャディリクエスト可 <スウォンジー泊>	○		
8	8/8 (金)	スウォンジー → バーミンガム	発着 午後 夕刻	専用車 航空機	ホテル発、バーミンガム空港へ (約 3 時間) 空路、ドバイ乗り継ぎ、帰国の途へ <機内泊>	○		機
9	8/9 (土)	東京 (成田)	着		着後、通関の後解散	機		

- 利用予定航空会社 エミレーツ航空
○利用予定ホテル スウォンジー： ザ・グランドホテル、メルキュール・スウォンジー・ホテル (7 泊)
○添乗員 同行
○募集人数 8 名様 (最少催行人数 5 名様)



○旅行代金に含まれるもの

- ①日程表記区間のエコノミークラス航空運賃 ②日程表記ホテル 7 泊宿泊代 (2 名 1 室利用を基準) ③(土)(日)2 日間の全英女子オープン観戦チケット
④朝食 7 回 ⑤現地での移動費用 ⑥日程表記コースでの 3R プレー代 ⑦添乗員同行費用 ⑧海外主催旅行保険

○旅行代金に含まれないもの

- ①電話、ルームサービス等の個人的費用 ②日程に表記のない食事代金 ③一人部屋追加代金 ④ビジネスクラス利用の場合の追加代金、大阪－東京間の移動費用等 ⑤渡航手続手数料 ⑥日本国内空港施設使用料、欧州出国諸税、燃油特別付加運賃、航空保険料 ⑦その他、日程に記載のない事項

料金表

旅行代金	695,000円
1 人部屋追加代金	112,000円
ビジネスクラス追加代金	465,000円～568,000円
プレミアムエコノミークラス追加代金	108,000円～155,000円

*日本国内空港施設使用料、欧州空港利用諸税、燃油特別付加運賃等の合計 (105,000 円相当) 別途。

*欧州空港利用諸税、燃油特別付加運賃は為替及び原油価格により変動します。(2024 年 11 月現在)

*ビジネスクラス・プレミアムエコノミークラスの追加航空運賃はお申込時点でとりできる最安の運賃が適用となります。

◎ウェールズでの 3R プレー及び 2 日間の全英女子オープン入場券は、払い戻しはできません。お申込金 (170,000 円) のお振込みをもって予約の確定とさせていただきます、以降のキャンセルの場合でもお申込金の返金はございません。詳しくはお申込時にお渡しする別途旅行条件書をご確認ください。

【ウェールズ・トップ10コース】

- 1 Royal Porth Cawl
- 2 Royal St.Davids
- 3 Pennard
- 4 Aberdovey
- 5 Conwy
- 6 Southerndown
- 7 Ashburnham
- 8 Tenby
- 9 Pile & Kenifig
- 10 Celtic Manor/Twenty Ten



(ロイヤルポースコールGC)

1891年開場 18H6685Y チャールズ・ギブソン設計
全英シニア、ウオーカーカップ等多くのトーナメントが
開催されるウェールズNO1のチャンピオンリンクス



(2017年開催のシニアオープン風景)



(ペンナルドGC)

1896年開場 PAR71 6245Y ジェームスブレイド設計
「空にあるリンクス」と称される、アップダウンが特徴
で景観の素晴らしいリンクスコース



(サザンダウンGC)

1906年開場 18H 6417Y w・ハーバート・ファウラー/
ウィリー・パーク/HSコルト設計
ヘザー、ゴース、バンカーが多く点在する秀逸な
クラシカルリンクスコース



(パイル&ケニフィグGC)



(アッシュバーナムGC)



(コッツウォルズ/イメージ)



(パース/イメージ)



(ストーンヘンジ/イメージ)

